

2月 図書館だよ

渋川市立



3月1日(金)から図書館のシステムが新しくなります。皆さんが少しでも図書館を利用しやすくなるよう準備を進めています。変更した点は、今後皆さんにお知らせしていきますのでよろしくお願い致します。



2月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

■は休館日です
 ※22日(木)から29日(木)までは春季特別整理期間のため休館します
 ☺は行事開催日です
 ◆開館時間のお知らせ
 平日：午前9時～午後8時
 ※閉館時刻を変更する場合があります
 土曜、日曜、祝日：午前9時～午後5時



行事のお知らせ

萌えの子おはなし会

- ◆2月 3日(土)午後2時から
おはなしする本：「ばしょさんとかつぱ」ほか
- ◆2月 17日(土)午後2時から
おはなしする本：「ちいさなくれよん」ほか

- ◆場所 市立図書館1階 黒川子ども文庫
- ◆入場料 無料

子ども映画会/映画鑑賞会

- ◆2月 10日(土)午前11時から
【上映(予定)作品】
「チャーリィとこぐまのミモ」雪遊び」
「鬼の子とゆきうさぎ」
「金の小鳥」 (3作品:上映時間38分)



- ◆2月 18日(日)午後2時から
【上映(予定)作品】
「お終活」熟春！ 人生、百年時代の過ごし方
(2021年/日本、上映時間1時間53分)
監督・脚本：香月秀之
出演：橋爪功、高畑淳子

【内容】大原真一(橋爪功)の妻・千賀子(高畑淳子)は、定年退職後ずっと自宅にいる真一が原因で在宅ストレス症に陥り、離婚寸前だった。そんな中、葬儀社の男から紹介された終活フェアをきっかけに人生整理に動き出す。定年後に訪れる「熟年の青春＝熟春(じゅくしゅん)」を明るく迎えるために、てんやわんやの大騒ぎ！

※ いずれも、場所と入場料は次のとおりです。

- ◆場所 市立図書館2階 視聴覚室
- ◆入場料 無料

いつもお花をありがとう



渋川北中学校福祉委員会からお花のプランターをいただきました。いつもきれいなお花をありがとうございます。大切にします！



新着CDのお知らせ

新しいCDを配架しました。ぜひ、ご利用ください。貸出については、1人3点までご利用できます。

- ・replica/Vaundy
- ・Adoの歌ってみたアルバム/Ado
- ・THE GREATEST UNKNOWN/King Gnu
- ・ハラミ定食3〜ビタミンスマイル！ /ハラミちゃん
- ・あなたに太陽を〜CDデビュー20周年記念ベスト /岡本知高 /TVサントラ
- ・東京ディズニーランド :ディズニー・ハーモニー・イン・カラー
- ・音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」【朗読CD】
- ・60分でわかるハムレット オーディオブック【朗読CD】
- ・ポケット版「のび太」という生き方【朗読CD】

おすすめの児童書



◆「おかしなまちのおかしなはなし」いわさきさとこ/作・絵(フレーベル館)
 お菓子たちの暮らす町では、和菓子和洋菓子がいつも対立してケンカばかり。

そんなある日、白くて丸い、和菓子でも洋菓子でもない新しい住人が引っ越してきて…。和菓子和洋菓子どっちの仲間になるのか、お菓子の町は大騒ぎ。はたしてその正体とは？

おすすめの一般書

- ◆「ヨルノヒカリ」畑野智美/著(中央公論新社)
「ここで、一緒に暮らしつづけてよ」と手芸用品店を営む木綿子は、35歳になった今も恋人がいないことがない。台風の日に従業員募集の張り紙を見て、住み込みで働くことになった28才の光は、母親が家を出て以来「普通の生活」をしたことがない。そんな男女2人がひとつ屋根の下で暮らし始めたから、周囲の人たちは当然付き合っていると思うが…。不器用な大人たちの「ままならなさ」を救う、ちいさな勇気と希望の物語。読み終えた後、あたたかい気持ちに包まれる1冊です。

子供の読書キャンペーン

～さきに贈りたい1冊～

文部科学省では、勉強や部活等に向き合う子どもたちが、様々な本に触れ、読書に親しめる機会が増えるよう、「子供の読書キャンペーン」を実施しています。そのなかで紹介された本を紹介します。

第1弾おすすめ本	ご紹介者
『本の運命』 井上ひさし 著(文春文庫)	上白石 萌音(俳優・歌手)
『チーズはどこへ消えた？』 スペンサー・ジョンソン 著、門田美詠 訳(扶桑社)	金城 梨紗子(Team JAPANシンボルアスリート/レスリング競技)
『14歳からの哲学入門「今」を生きるためのテキスト』 欽茶 著(二見書房・河出書房新社)	古坂大魔王(芸人・プロデューサー)
『筋肉のしくみ・はたらき ゆるっと事典』 坂井建雄 監修(永岡書店)	高木 美帆(Team JAPANシンボルアスリート/スピードスケート競技)
『ようこそ、ヒュナム洞書店へ』 ファン・ボム 著、牧野美加 訳(集英社)	中江 有里(俳優・作家・歌手)
『中島敦全集 1-小説』 中島敦 著、高橋英夫編集、藤又浩編集(筑摩書房)	野村 萬斎(狂言師)
『君を見上げて』 山田太一 著(新潮文庫)	益子 直美(公益財団法人日本スポーツ協会副会長、日本スポーツ少年団本部長)
『夢をかねるゾウ 1』 水野敬也 著(文響社)	三宅 宏実(国際ウエイティング連盟理事、ウエイティング指導者)



◆「おとな体験授業？」なかがわちひろ/作(アリス館)

今日は、ちょっと不思議な「おとな体験授業」。クラスメイト5人が、どんな大人になりたいかを書いた紙を液体に入ると、もわもわと湯気が広がって…。みんなの夢がごちゃ混ぜになって、5人は他の人の「なりたい大人」を体験することに！大人になるのが楽しみになる、挿絵がたっぷりな絵巻話です。

◆「藍色時刻の君たちは」

前川ほまれ/著(東京創元社)

2010年10月。宮城県内の港町に暮らす高校2年生の小羽は、統合失調症を患う母を抱え、介護と家事に忙殺されていた。彼女は、同級生である双極性障害の祖母を介護する航平と、アルコール依存症の母と幼い弟の面倒を見る凜子にしか理解されない。3人は周囲の介護についての無理解に苦しめられ、孤立した日常を送っていた。しかし、青葉が小羽たちの孤独に理解を示す。優しく寄り添い続ける青葉との交流で、3人が前向きな日常を過ごせるようになった矢先、2011年3月の震災によって全てが一変してしまう。2022年7月。看護師になった小羽は、震災時の後悔と癒えない傷に苦しんでいた。そんなある時、彼女は旧友たちと再会し、それを機に過去や青葉が抱えていた秘密と向き合うことに。「ヤングケアラー」たちの青春と成長を通し、人間の救済と再生を描く、作家の思いが詰まった渾身の1冊です。

第2弾おすすめ本	ご紹介者
『「最高の自分」を引き出すセルフトーク・テクニク』 田中ウルヴェ京 著(祥伝社)	池 透暢(車椅子ラグビー選手)
『「ほたるいしマジカルランド」 寺地まると 著(ポプラ社)	大塚 達宣(バレーボール選手)
『もものかんづめ』 さくらももこ 著(集英社文庫)	鈴木 亜弥子(公財日本バラスポーツ協会)
『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ 著(文春春秋)	関 菜々巳(バレーボール選手)
『梅干と日本刀 日本人の知恵と独創の歴史』 『続・梅干と日本刀 日本人の活力と企画力の秘密』 樋口清之 著(祥伝社)	都倉 俊一(文化庁長官)
『時生』 東野吾吾 著(講談社)	福岡 雄大(バレエダンサー)
『小公女たちのしあわせレシピ』 谷麻穂 著(新潮社)	町田 そのこ(作家)
『「余剰次元」と逆二乗則の破れ 我々の世界は本当に三次元か？』 村田次郎 著(講談社)	ヨビノリたくみ(教育系YouTuber)
『道をひらく』 松下幸之助 著(PHF研究所)	渡部 暁斗(Team JAPANシンボルアスリート/ルゲック複合競技)